

環境調査結果のお知らせ

平成24年8月1日午前9時から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温25～30℃、塩分26～31、溶存酸素濃度1～10mg/lでした。

透明度は2m前後で、有害種のカレニア・ミキモイが非常に多く確認されました。また、同じく有害種のシャットネラ属(アンティカ、マリナ)も多く確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は25.48～29.63℃、塩分は25.80～30.57でした。前回調査時(H24.7.30)と比較して、水温は表層及び底層が0～1℃低下、2～10m層が1℃程度上昇していました。塩分は底層を除いて0～1上昇していました。

溶存酸素濃度(表3)

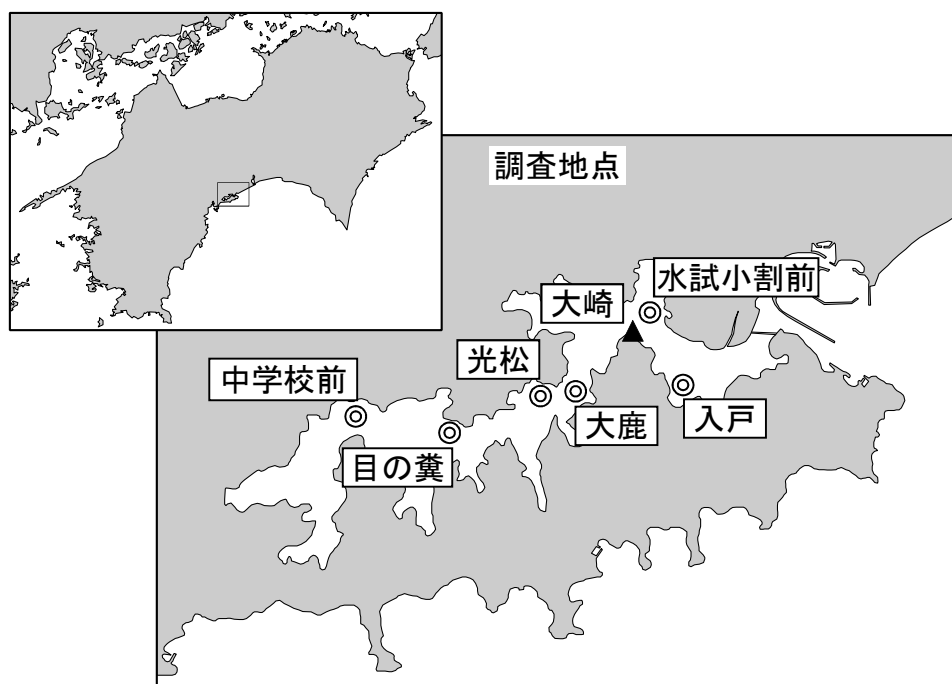
湾内の溶存酸素濃度は1.12～9.55mg/lでした。前回と比べて、0～10m層は0～4mg/l上昇、底層は2mg/l低下しており、大鹿から湾奥側では10m以深が貧酸素状態(4.3mg/l以下)になっていました。

プランクトン(表4・5)

透明度は1.6～2.7mでした。

大崎周辺で非常に濃い着色域が見られ、表層で魚類に対して非常に有害なカレニア・ミキモイが11,600cells/ml、シャットネラ属(アンティカ、マリナ)が19cells/ml確認されました。その他の地点でも両種は漁業被害が想定される密度を超えて確認されており、水試小割では昨日から今日にかけてマダイに被害がでました。パッチ状になった赤潮は潮流や風の影響で移動することがあり、また、午前中潮色が良くて午後から悪くなることもありますので、今後も餌止めを行うなど十分な対策をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.7.30)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	29.63	29.39	29.47	29.36	28.70	28.58	29.41	30.03	▲ 0.62
2m	26.79	27.49	28.19	27.95	28.71	28.40	27.88	26.68	1.20
5m	25.97	26.29	27.36	27.20	27.86	28.15	26.95	26.37	0.58
10m	25.57	26.49	26.91	26.92	-	27.94	26.77	26.24	0.54
B-1m	25.48	26.64	26.75	26.79	27.51	27.84	26.73	26.90	▲ 0.17

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.7.30)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	25.82	25.80	26.25	26.35	27.15	28.34	26.13	25.46	0.67
2m	28.06	27.96	28.41	28.50	27.27	28.90	28.29	27.53	0.76
5m	29.09	29.05	29.68	29.70	30.08	29.65	29.48	29.22	0.26
10m	29.44	29.85	29.97	30.05	-	30.12	29.96	29.86	0.10
B-1m	29.50	30.37	30.57	30.57	30.42	30.18	30.50	30.64	▲ 0.13

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.7.30)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	5.68	6.25	6.74	7.46	8.02	7.94	6.82	6.66	0.16
2m	4.14	9.31	9.55	8.33	7.83	7.58	9.06	5.51	3.56
5m	2.13	2.75	4.78	4.43	6.22	6.50	3.99	3.18	0.81
10m	1.32	2.99	3.75	3.92	-	6.10	3.55	3.41	0.15
B-1m	1.12	3.96	3.75	3.86	3.29	5.76	3.86	5.59	▲ 1.73

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸
水深	12.5	15.7	17.0	16.7	9.7	12.8
透明度	2.2	2.1	1.6	1.8	2.7	2.3
前回透明度	2.3	2.4	2.6	2.6	3.0	2.2

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属 (アンティカ、 マリナ)	ジャイロディニウム・ ドミナンス	ケイ藻類
中学校前	0m	38	3	7	1,580
	2m	407	40	1	510
	5m	48	15	2	120
目の糞	0m	312	1	2	820
	2m	1,050	49	2	620
	5m	18	62	0	120
光松	0m	452	1	0	580
	2m	2,210	35	0	1,080
	5m	171	42	0	440
大鹿	0m	618	0	0	410
	2m	2,020	50	0	640
	5m	243	109	2	750
大崎 (濃い着色域)	0m	11,600	19	2	880
	2m	533	28	0	340
	5m	27	40	0	120
水試小割前	0m	44	1	0	970
	2m	242	5	1	910
	5m	208	17	2	530
入戸	0m	4,060	11	1	870
	2m	2,980	23	0	430
	5m	327	7	0	680

瀬戸内各府県の赤潮警報発令基準
●シャットネラ属(マリナ、アンティカ)
10~100cells/ml
●カレニア・ミキモトイ
500~5,000cells/ml